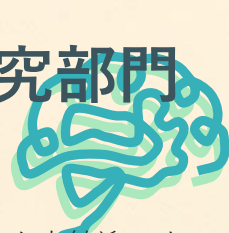




第4回パラレル脳Xモーダル研究部門 勉強会・セミナー



本講演は公開セミナーです。学生の参加も大歓迎です

機能的超音波イメージングで探る社会性行動に関わる 脳機能ネットワーク

演者： 疋島 啓吾 先生

産業技術総合研究所 健康医工学研究部門 主任研究員

Date: 2026年9月15日（火）16:20-17:20
Location: 野田キャンパス 7号館4階7404教室

機能的超音波イメージング（functional ultrasound imaging: fUSI）は、神経活動に伴う微小な脳血流変化を高い時空間分解能で可視化する脳機能計測技術である。本講演では、fUSIの原理を概説し、マウスを対象とした感覚刺激時の脳広域応答と安静時脳機能ネットワークの計測例を紹介する。さらに、発達障害モデルにおける社会性行動の違いと脳機能ネットワークとの関連について述べる。これらの前臨床的知見を基盤として、発達障害の超早期発見に向けた検査機器への展開について考える。

現地対面形式+Teams配信による講演です。詳細は別途部門関係者にご案内します。

主催: パラレル脳クロスモーダル研究部門

東京理科大学における脳研究の学際的連携基盤の構築を目的として、2016年度に脳学際研究部門（BIRD）が設立されました。その後、2021年よりパラレル脳部門へと継承され、2026年にはこれまでの研究基盤を発展させる形で、「パラレル脳クロスモーダル研究部門」として再編されました。本部門では、脳神経研究のさらなる発展を目指し、学内外の研究機関との共同研究を推進しています。

世話人：創域情報学部情報理工学科 高松 利寛 takamatsu@rs.tus.ac.jp